

# カゼイロノハナ 未来への対話



牛嶋直子「光の庭」2013年



南城一夫「釣り人」1976年

## 収蔵品と若手作家

本市収蔵作品の中から、前橋の今を生きる作家たちが自らの感性に呼応する作品を選び、新たな作品を作り出します。  
●本市出身の画家・牛嶋直子さんは、南城一夫さんの作品からアイデアを得ながら、新作を制作します。



金子英彦「退屈する人」1965年

## マエバシの戦後前衛運動

1960年代には、野外展など、まちなかでプロジェクトを実施する運動が起きます。規範的な美術とは別の価値観を求める前衛運動を、社会の変化などと結びつけて紹介します。

## アーティストトーク

本展出品作家が制作背景などをお話します。  
日時 10月28日(月)・11月9日(土)・30日(土)・12月8日(日)、午後2時  
費用 観覧料  
申し込み 当日会場へ直接

## 開館記念シンポジウム

期日 12月14日(土)  
会場 前橋テルサ  
開館記念シンポジウム  
日時 11月10日(日)②12月7日(土)③来年1月19日(日)、午後3時～5時  
講師 ①は認定NPO法人日本紛争予防センター理事長・瀬谷ルミ子さん②は東京藝大名誉教授で本展出品作家の池田政治さん③は富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館館長・染谷滋さん

## 前橋の才能と現代作家

本市出身で、クリエイティブな才能をそれぞれの専門領域で確立した人たちに注目。現代作家の作品を通じて、新たな芸術的手法で過去に光を当てます。  
●詩人・萩原恭次郎の作品は、グラフィックデザイナー・佐藤正幸さんが新たにデザインを行います。



佐藤正幸「萩原恭次郎『露台より初夏街を見る』ポエトリミックスポスター」2012年



ベ・ヨンファン(右)「福島のため息1」(左)「福島のため息2」2012年

## 震災後の新たなアートの形

戦争や震災のような危機の後にくる復興期にアートが果たす役割を考えます。東日本大震災のあとで前橋に滞在したアーティストが制作した作品などを紹介します。

## 館内案内

多様な表現が集う芸術文化施設  
ぐるりと巡る展示室  
まち歩きの中で気軽に

アーツ前橋は、市街地中心部にあった既存商業施設のコンバージョン(改修して新たな用途で使うこと)を行い、芸術文化施設として生まれ変わった建物です。  
設計者は、建築家の水谷俊博さん。館内には多様なサイブの展示室が連続しながら施設全体をつなげていく構成が特徴です。来館者がぐるりと施設を巡る間に、作品や館内で活動する人々と出会うことができます。地下にも広々とした空間が広がっていて、展示だけでなく、コンサートやダンスイベント、ワークショップなど多彩な催しを行っています。

1階には無料で利用できるスペースが充実しています。アーカイヴには、アーツ前橋の活動を記録する資料のほか、美術・芸術に関する和書、洋書、雑誌が多数。県内外のアーティストのチラシも保存されていて、情報収集が行なえます。カフェ、ショップも展示会のチケットを購入しなくても利用でき、まち歩きの途中で気軽に立ち寄れます。

また、車いす対応のエレベーターや多目的トイレ、広く明るい授乳室などがあり、車いすの人や、赤ちゃんと一緒にの人でも安心して利用できる人に優しい施設です。

地域アートプロジェクトなど館外で活動することもあります。アーツ前橋の芸術文化活動は地域全体が舞台です。



1. 充実したアーカイヴスペース
2. ゆったりと使える明るい授乳室
3. 連続して展示室が続きます
4. カフェで提供するラテアート

## ●カフェ ●ミュージアムショップ

展示会を見たあとに、おいしいコーヒーを飲みながら作品の感想を語り合うのは美術館を訪れる楽しみの一つ。カフェの壁には「青い猫のいる街」という絵が描かれていて、作品に囲まれた空間が、素敵なカフェタイムを演出します。

ショップでは、展示会図録や美術関連書籍のほか、アーティストグッズやおしゃれなお土産などを販売します。



## カフェトーク

アーツ前橋のカフェで芸術文化について語り合います。参加者はカフェで飲み物を1杯注文してください。日時=①11月10日(日)②12月7日(土)③来年1月19日(日)、午後3時～5時  
講師=①は認定NPO法人日本紛争予防センター理事長・瀬谷ルミ子さん②は東京藝大名誉教授で本展出品作家の池田政治さん③は富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館館長・染谷滋さん

## 来場は公共交通機関で

来場の際は、なるべく公共交通機関を利用してください。次の駐車場は、アーツ前橋の観覧者は駐車料金が割引になります。10月26日(土)・27日(日)は各駐車場を電動バスが巡回。詳しくは11ページをご覧ください。

## 駐車場空き情報はWEBで

まちなかの駐車場空き情報がスマートフォンなどから確認できるシステムの実証実験を行います。期間は来年3月31日(月)まで。下記の二次元コードから利用してください。

